



教育学習支援センター ニュースレター

Center for Academic Practice and Resources, Newsletter

教育学習支援センターの活動内容

○教育・学習に関する相談窓口のご紹介

教育学習支援センターでは、学生プラザ1階にて、教育・学習に関する相談窓口を運営しています。月曜から金曜の平日には、学生スタッフが常駐しており、対面での相談を中心に対応しています。また、Microsoft Formsやビデオ通話を通じたオンライン相談も行っており、東広島キャンパス以外の学生や、時間の都合が合わない方にもご利用いただけます。学部1年生から大学院生まで、多くの学部・研究科の方々に活用されており、日々さまざまな相談が寄せられています。

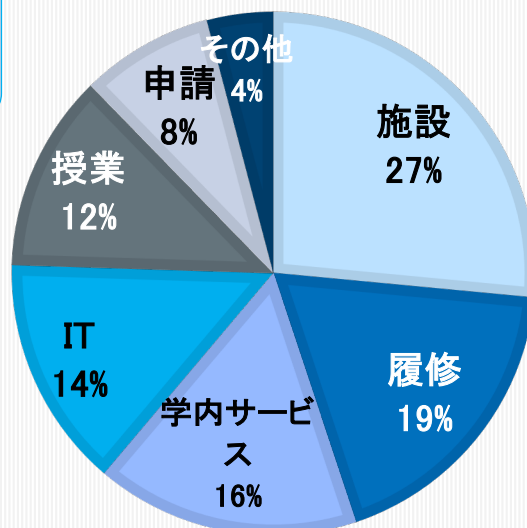


○どんな相談が多いの？ 相談傾向をのぞいてみよう

学校に提出する
申請書の書き方
を教えてください

この授業の教科書って
なんですか？

Wordファイルが
文字化けしてしまう...



この建物はどこに
ありますか？

履修登録がちゃんと
出来ているか確認したい

コピー機の利用方法を
教えてください！

○学生スタッフ一同、お待ちしております！

教育学習支援センターは

「ちょっと困った」を気軽に相談できる
場所です。

「こんなこと聞いていいのかな？」と
思うようなことでも、どうぞ遠慮なくお越
しください。

お友達と一緒に立ち寄ってくださる方も
いらっしゃいます。

スタッフ一同、お待ちしております！



○新しく入った学生スタッフのメンバー紹介

- 氏名：大西 美優
- 所属：人間社会科学研究科 人文学プログラム
- 専門分野：フランス語圏文学

広島大学を選んだ理由

フランス語を勉強する環境が国立大学の中でも飛び抜けて整っているからです。広島大学仏文研究室には、ネイティブの先生が2人いらっしゃるため、日常会話はもちろん、弁論大会の出場に向けた練習も手厚くサポートしてくださります。また、授業のみならず、春にはペタンクと呼ばれる南仏のスポーツを楽しんだり、冬にはガレット・デ・ロワと呼ばれるパイを食べたりと、フランスらしさを体感しながら学べる点が魅力的でした。

学生に伝えたいこと

自分の力を過小評価せず、何事にも貪欲に挑戦してください。私は学部時代、滞在経験がないにも関わらずフランス語の弁論大会に挑戦しましたが、周囲のサポートのおかげで満足いく結果を残すことができました。大切なのはどんなに高い目標であれ思い切ってやってみること、そして、目標に一步でも近づこうとする努力を怠らないことだと思います。私たち学生スタッフも、あなたの学生生活を彩るため、力の限りお手伝いいたします！



- 氏名：廣瀬 周作
- 所属：人間社会科学研究科 心理学プログラム
- 専門分野：社会心理学

広島大学を選んだ理由

大学院進学にあたって、どこの研究室で学ぶかが最も重要でした。その中で、広島大学には、私の関心領域に合致した研究を行っている先生が在籍しており、心理統計にも強みを持つ研究室があることを知りました。また、丁寧で熱心なご指導をされる先生の存在も大きな決め手でした。加えて、平和を学ぶことのできる環境という点でも魅力的でした。学部時代に国際関係学を専攻していたこともあり、大学での平和科目の充実や、平和都市ヒロシマへのアクセスの良さにも心動かされました。

学生に伝えたいこと

「どうせ自分なんて」と思わないことがとても大切です。学内外を問わず、さまざまなチャンスが皆さんの周りには溢れています。たとえば国際交流、先生への質問、ボランティアなど…。そんな場面で「どうせうまくいかない」と、ためらうこともあるかもしれませんが、でも、まずは一步、挑戦してみてください。その経験は、きっと人生を豊かにしてくれるはずです。もし失敗したとしても、「いいネタができたな」と笑って友人に話したり、愚痴をこぼしたって構いません。あるいは、そんな素敵な挑戦の物語を、ぜひ私にも聞かせてください。



○新しく入った学生スタッフのメンバー紹介

- 氏名：アザム イムデイ イハメドル
- 所属：人間社会科学研究科 国際教育開発プログラム
- 専門分野：教師教育（少数民族教育）

広島大学を選んだ理由

私は長年日本語と日本文化を学んできて、教育分野でも経験を積んできました。広島大学は教師教育において世界的に評価が高く、私の学歴と経歴に最もふさわしい大学だと考えました。また、広島大学の国際的な研究環境と多様な専門分野は、私の研究テーマに深く関係しており、自分の能力をさらに高められると確信しています。将来はバングラデシュと日本の教育の懸け橋として活躍したいので、その第一歩として広島大学を選びました。



学生に伝えたいこと

大学生活は、自分の興味や価値観に基づいて能動的に行動することで、大きな成長につながる貴重な時間です。他人と比べるのではなく、自分自身を信じて挑戦し続けてください。地域や人との関わりの中で得られる学びも大切に、多様な経験を通じて視野を広げてほしいです。困難に直面した時は、一人で抱え込まず、周囲の支援を頼ってください。私たちは皆さんの学びと成長を応援しています。

- 氏名：鄭 伊然
- 所属：統合生命科学研究科 食品生命科学プログラム
- 専門分野：レクチン、抗がん、生理活性物質

広島大学を選んだ理由

広島大学を選んだ理由は、海藻由来レクチンの研究において国内トップレベルの実績を持つ研究室があったからです。特に褐藻レクチンの探索や機能解析に関する先進的な研究が行われており、豊富な研究資金と設備が整った環境で、最先端の実験に取り組むことができます。また、指導教員の先生は学生の自主性を大切にしており、自分のアイデアを自由に発展させることができる点にも強く魅力を感じました。このような恵まれた研究環境が広島大学を選んだ決め手となりました。

学生に伝えたいこと

大学生活では、学業や研究はもちろん大切ですが、それ以上に「人とのつながり」が何よりの財産になると思います。困ったときは、遠慮せず誰かに相談してください。広島大学には、悩みに寄り添ってくれる人がたくさんいます。TAセミナーや学習支援の場を通じて、多様な人と出会い、考え方の幅を広げることもぜひ楽しんでほしいです。大学は「学ぶ」だけでなく、「成長する」場でもあります。一緒に充実した時間をつくっていきましょう！



○新しく入った学生スタッフのメンバー紹介

- 氏名：王 凱標
- 所属：人間社会科学研究科 法学・政治学プログラム
- 専門分野：国際政治

広島大学を選んだ理由

学部の際に中国の大学で日本語を専門として勉強していたが、交換留学で広島大学法学部で履修した国際政治、日本政治の講義がすごく面白かったのも、とりあえず大学院に進学しようと思いました。最初は中国国内の大学院に入学しようと思いましたが、せっかく日本語を勉強したので、日本での留学をも考えていた際に広島大学の北京入試に合格しました。



学生に伝えたいこと

大学生活において何を求めるかは人それぞれです。学問、部活、アルバイト、自分の関心に素直に向き合い、何かに夢中になる経験を通じて、自己理解を深められることこそが大学のいいところだと思います。自分にとって何が「面白い」なのか？大学に在学している間、自分が感じる「面白い」を探求してみるのも案外楽しいかもしれません。

- 氏名：堀口 昌滉
- 所属：先進理工系科学研究科輸送・環境システムプログラム
- 専門分野：破壊力学、リモートセンシング、機械学習

広島大学を選んだ理由

西日本にある総合大学だからです。もともと関西と九州両方に長いこと住んでいて西日本が大好きな人間だったのでエリアとしては西日本で大学を選びました。

その中で自分が当時やりたかった船舶に関する勉強ができる（船舶の実験ができる大きな水槽を持っている大学は珍しいです）大学ということで選びました。在学中に色々考え現在の研究分野を選びました。こういった方針転換をしても受け入れられるのを考えると広大の扱う分野の広さに驚かされます。

学生に伝えたいこと

色々なことに巡り合うチャンスが大学にはあります。「なにそれ？」って言われるようなことも経験できます。私の好きな小説（セリフはアニメオリジナルですが）に「好機はいつでもあなたの目の前にぶら下がってございます。」という主人公に向けられたセリフがあります。この小説は京都の大学生を主人公にした作品です。改めて大学生というものを振り返るとこんなセリフが出てくるのも納得です。



○新しく入った学生スタッフのメンバー紹介

- 氏名：秀島 由里子
- 所属：人間社会科学研究科 人文学プログラム
- 専門分野：アメリカ文学

広島大学を選んだ理由

「福島出身です」と言うたびに「なぜ広島へ？」と聞かれますが、いつも「お好み焼きが好きで」と笑ってごまかしています。本当は、紆余曲折を経て、自分のやりたいことすべてが叶うのは広島大学だと感じて編入を決めました。核や戦争文学の研究、そして新しい環境での挑戦——広大はそのすべてに応えてくれました。いま振り返っても、広島大学を選んでよかったと心から思っています。



学生に伝えたいこと

広島に引っ越してきた日、私の家には布団がなく、ダンボールとカーテンを重ねて肌寒い部屋で眠りました。見慣れない景色の中、同じ日本にいながら迷子のような感覚でした。そこから少しずつ生活を整え、自分の拠点を築いて、今は博士課程で研究を続けています。学生というのは、迷っていい時期だと思います。広大にはその「迷い」に寄り添い、ともに考えてくれる人や環境がたくさんあります。安心して、迷子の時間を楽しんでください。

広大トークシェア、TAセミナー

教育学習支援センターでは、イベントの運営も行っています。下の表は昨年度に行われたイベントの一覧表です。HPに詳細情報が載っていますので、気になったものがあれば、是非HPにお立ち寄りください！

(QRコードからアクセスできます)



4/24	第1回「新入生広大トークシェア」
5/22	第1回TAセミナー「TA交流会」
7/17	第2回広大トークシェア「私たちの院生生活」
7/22	第2回TAセミナー「教育と人工知能」
8/28	第3回TAセミナー（高等教育研究開発センター公開研究会） 「大学院生の教育スキルトレーニング（プレFD）の実践：広島大学と英国ニューカッスル大学の事例」
10/31	第3回「広大トークシェア」
11/14	第4回TAセミナー「秋のTA交流会」
1/23	第5回TAセミナー「大学教員になるまでのキャリア」